

『糖尿病患者における心血管リスクの管理
— 循環器内科の立場から —』

糖尿病における高血圧では外来血圧130/80mmHg未満を目標とした積極的な降圧治療が推奨されているが、年齢、臓器障害、自律神経障害の合併の有無により方法は異なる。本セミナーでは糖尿病患者の血圧管理の方法について血圧日内変動、大血管合併症予防の観点から述べる。

**第53回 日本糖尿病学会年次学術集会
ランチョンセミナー18**

**糖尿病患者における
心血管リスクの管理**
— 循環器内科の立場から —

座長
中尾 一和 先生
京都大学大学院医学系研究科
内科学講座内分泌代謝内科 教授

演者
江口 和男 先生
自治医科大学 内科学講座
循環器内科部門 助教

日時
2010年5月27日(木)
12:30~13:20

会場
国際交流センター
第20会場 8F イベントホール
岡山市北区奉還町2-2-1

*本ランチョンセミナーは予約制でございます。
予約をお済の方から優先的に入場いただけます。
詳細は当日ご確認ください。

共催：第53回日本糖尿病学会年次学術集会／日本新薬株式会社